

## 石油コンビナート等石油化学関連事業所における災害の防止に向けた取り組みに係る支援業務について（お知らせ）

総務省消防庁、厚生労働省及び経済産業省が開催する「石油コンビナート等災害防止3省連絡会議」において、石油コンビナート等における事故が依然として増加傾向にあることから、関係事業者団体に対して「石油コンビナートにおける災害防止に関する現状調査（石油精製、石油化学、一般化学）」を実施し、その調査結果を踏まえ、令和2年3月6日付けで「石油コンビナート等石油化学関連事業所における災害の防止に向けた取組について（要請）」が通知されました。

この要請においては、関係事業所がリスクアセスメントの実施、保安人材の育成、関連資格の取得促進や法定講習等の受講の徹底、災害対応訓練の実施等に取り組むよう求められています。

当協会では、下記に示すとおり、これらの取り組みに対して支援可能な業務を実施しております。

### 記

#### 1 保安診断業務について

危険物施設等を保有する事業所の自主保安に対する取り組みについて、第三者機関として危険物施設又は特定防災施設等若しくは自衛防災組織等の維持管理に関して、その実態を調査し、評価・診断することにより、自主保安体制の充実が図られるよう診断業務を行うとともに、企業の危機管理体制を含めた総合的な安全対策の向上として事業所の要望に応じて、診断業務と併せて防災力の向上のための災害対応演習を行っています。

また、診断業務を活用して、火災・爆発等又は危険物等の流出事故が発生した施設の再発防止対策等の安全確認など、各事業所の目的に応じた評価・診断も併せて行っています。

詳しくは、「[危険物施設等の保安に関する診断+災害対応演習](#)」をご覧ください。

#### 2 各種研修について

石油コンビナート等における災害防止に資する研修として、防災管理者・副防災管理者向けの各種研修を開催しています。また、防災要員向けには、事業所のニーズに応じて最適なカリキュラムを提案する研修を出前出張形式で行っています。この研修は状況予測型図上訓練、災害対策本部対応演習等を組み合わせることが可能なもので、大規模自然災害等によるプラント火災の発生といった、様々な事故への対応能力の向上に役立つものとなっております。

詳しくは、「[保安・防災対策に関する研修](#)」のご案内（防災要員向け出前出張の開催）をご覧ください。

### 3 委託調査研究・共同研究について

長年にわたり培ってきた豊富かつ専門的なノウハウを駆使し、これまで、危険物等の保安の確保・向上に資する各種の調査研究を実施しており、各種の施策への反映、事業所等における保安業務の指針等に活用されております。

特に新技術を活用した危険物施設の保安力強化に資するものとして、赤外線カメラやドローン搭載カメラ等を人の眼に替わる点検手段とすることの妥当性評価など、製造メーカーはもとより導入を検討されている事業者からの依頼により委託調査研究として、公正中立な第三者機関として各種調査や実験等を行い報告書としてとりまとめます。また、必要に応じて学識経験者等を交えた委員会にて検討することも可能です。

(今後の当協会の事業推進に関連のあるテーマ・内容であれば共同研究などの対応もいたします。)

その他、重大事故発生時の第三者機関による事故調査委員会の事務局など、ご相談により対応いたします。

詳しくは、「[委託調査研究・共同研究について](#)」をご覧ください。

なお、令和元年度から新たに開始した業務「[特定屋外貯蔵タンクの水張検査の合理化に係る技術援助](#)」及び「[特定屋外貯蔵タンクの浮き屋根の点検に係る技術援助](#)」につきましても、上記に示す支援業務と併せてご活用下さい。

以上

<お問合せ先>

(担当)

企画部企画課 松坂

TEL : 03-3436-2353、FAX : 03-3436-2251

事故防止調査研修センター研修課 時岡

TEL : 03-3436-2357、FAX : 03-3436-2254

タンク審査部審査第一課 宮内

審査第二課 青木

TEL : 03-3436-2355、FAX : 03-3436-2252